

(仮称)デザイン会議

西荻窪④

(令和7年度1回目)



令和7年6月7日(土)
桃井第三小学校

プログラム(次第)

- | | |
|-------|--|
| 13:00 | 1. はじめに |
| 13:05 | 2. 昨年度のふりかえりと令和7年度の進め方について <ul style="list-style-type: none">・ 昨年度の検討結果と前回会議の報告・ 第3回運営会議の報告 |
| 13:20 | 3. 話題提供 <ul style="list-style-type: none">・ 歩行者を重視したまちづくりの取組事例・ まちの変化を契機とした住民と行政のまちづくり・ 関連する制度や仕組みについて |
| 14:00 | 休憩 |
| 14:10 | 4. グループ討議 <ul style="list-style-type: none">① 西荻窪で取り組みたい、参考になりそうなこと② 部会活動に向けたテーマや進め方 |
| 15:00 | 5. 全体討議 |
| 15:25 | 6. おわりに |

はじめに

(仮称)デザイン会議事務局 (杉並区 都市整備部 沿道のまちデザイン担当)

沿道のまちデザイン担当課長 太田 洋

係長 佐々木 大治

担当 松島 大輔

担当 高 梨夏

担当 栗野 裕希

担当 田中 光

担当 山田 周

まちづくりコンサルタント (株式会社C-ROW)

坂本 千晴

ファシリテーター

全体 篠田 さやか

グループ 大木 一

小口 優子

奥村 玄

坂本 千晴

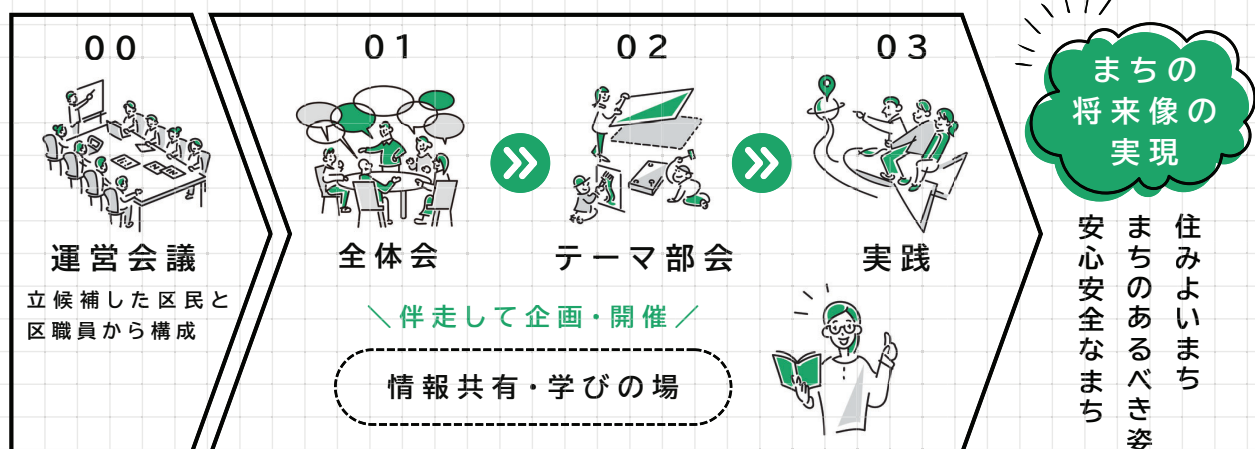
橘 たか

松尾 初美

宮地 成子

はじめに

← (仮称)デザイン会議 →

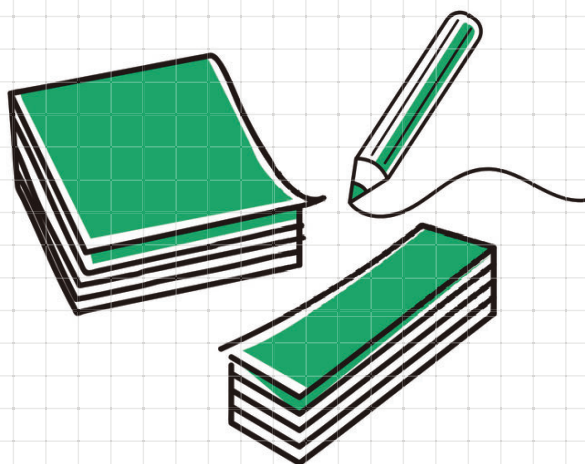


デザイン会議は、都市計画道路132号線の整備を契機として、参加者や地域の方が区と共に将来のまちを考え、区民の皆さんが主体となってまちづくりに取り組んでいくことを目指して開催しています。

進め方

「全体の進め方」「話題提供」

に対する意見や質問は、資料に貼ってある付せんに記入して、休憩時間中に提出してください。



7

第3回（仮称）デザイン会議報告

開催概要

日時・場所：令和7年2月16日（日）13時～15時30分

勤労福祉会館 第3・4集会室

参加者数：56名

■第2回会議のふりかえりと運営会議の結果報告

■グループ討議「課題解決策のアイデアを考えよう」

第2回会議で出された「課題解決の方向性と解決策のアイデア案」に関する意見に基づき、グループに分かれて討議を行いました。



テーマ1 早期に対応すべき課題の解決策のアイデア

テーマ2 来年度のデザイン会議で取り組みたいこと

8

第3回（仮称）デザイン会議報告

デザイン会議や部会での議論のベースづくり

■勉強会やまちあるきによる西荻窪のまちの変化と現状の把握、補助132号線計画の現状把握と情報共有

- 有識者による講演等
- 情報共有の場の提供



前回の全体会で出た様々な取組アイデア（抜粋）

- 西荻窪の将来ビジョン作成
- ウォーカブルなまちの実現
- 街並みを守るルールづくり
- 空き店舗や空き家などの利活用
- 防災・防犯ボランティア活動の実現など

8つの検討したいテーマ

※以下に記載の内容は、みなさまのご意見に基づいて作成しており、実現可能性も含めて今後みなさまとともに議論しながら検討を進めていきます。

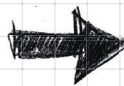
第3回（仮称）デザイン会議報告

デザイン会議（本会議・部会など）で検討したいテーマ

01

現況と将来の姿を理解したうえでの西荻窪のまちや補助132号線沿道のあり方の検討

- まちづくりの方向性や理念の検討
- 補助132号線の断面・デザインの検討
- 補助132号線沿道やまちの質の向上に活かす方策の検討



- 西荻窪の将来ビジョンの作成
- 沿道状況に応じた補助132号線の道路デザインの設計
- 補助132号線周辺エリアを対象としたまちづくり協議会やまちづくり団体の設立
- テーマを限定しないまちに関わる様々な対話・企画を行うプロジェクト型の場の設定
- 地域活動への参加促進による人材育成



第3回(仮称)デザイン会議報告

02

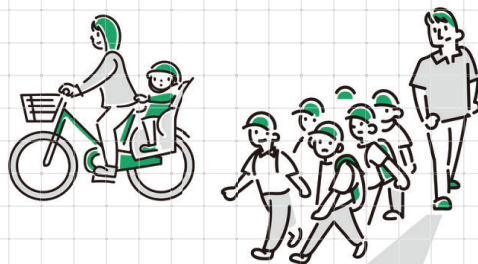
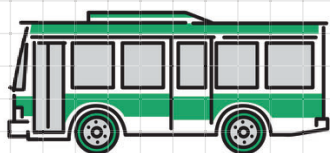
デザイン会議(本会議・部会など)で検討したいテーマ

ウォーカブルなまちや
人中心の道づくりの検討

- ウォーカブル区域指定を念頭に商店街の活性化を踏まえた人優先の道路の検討
- 歩行者と共存した移動しやすい自転車交通の検討
- バス交通ネットワークの整備やモビリティバスの活用
- 地域交通の増加の緩和の検討



- ウォーカブルなまちを目指した道路のあり方や設計
- ソフト対策によるウォーカブルなまち・歩車共存の実現
- 街の回遊性を高める空間づくり
- 自転車専用レーンの整備・駐輪場の現状把握と新設 バスロータリーの拡大



11

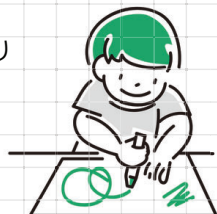
第3回(仮称)デザイン会議報告

03

デザイン会議(本会議・部会など)で検討したいテーマ

商店街や個人商店の維持・発展に向けた検討

- 商店街マップづくり



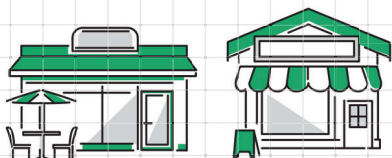
- 西荻の文化や街の空間、店舗を生かした特徴あるイベントの開催
- 気候変動対策としての量り売り商店の普及
- 若い層をまちに巻き込む拠点の設置や西荻窪来訪の目的となる場の創出

04

まちの魅力や個人商店がある中低層の街並みを守るまちづくりの方針の検討



- 132号線沿道のまちづくりのルール策定
- 個人商店と商店街の街並みを守るルール作り



12

第3回(会称)デデイ仮会議報告

デザイン会議(本会議・部会など)で検討したいテーマ

空地(道路用地)や空き家の活用の検討

- 道路用地や空き地を使った社会実験の実施



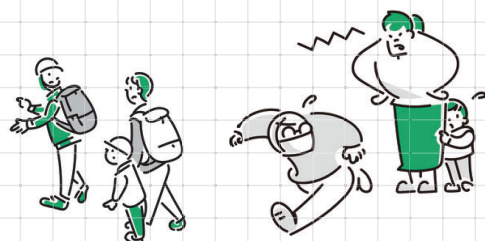
- 道路完成までに賑わいを停滞させない道路用地の活用
- 道路用地のグリーンインフラ・ウォークアブルなまちづくりへの活用
- 空き家や空き店舗の利活用の仕組みづくり

避難所の整備などの防災対策の検討

- 体験型防災訓練による地域コミュニティ育成



- 参加しやすい防災・防犯ボランティア活動の実現



13

第3回(仮称)デザイン会議報告

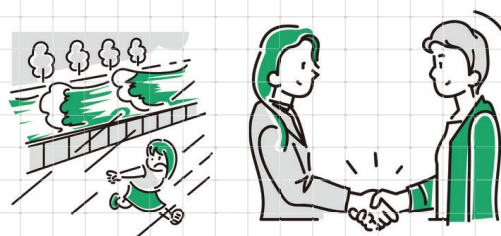
デザイン会議(本会議・部会など)で検討したいテーマ

身近なことから始めるグリーンインフラの普及と実践

- まちの水調整機能アップのための道路用地などのグリーンインフラ活用

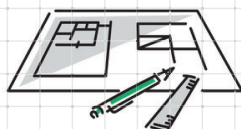


- 住民と行政が両輪となったグリーンインフラへの取組



みどりを守り育てる方針の明文化に向けた検討

- 関根橋周辺のデザイン検討や社会実験による緑の啓発



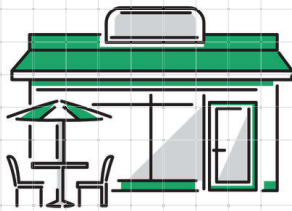
- 住民と行政が両輪となった条例等による緑の維持・拡大
- 学校と連携した緑化の推進
- 街路樹による暑さ対策
- 緑化と安全性のバランスを管理する住民活動組織の設置



14

第3回(仮称)デザイン会議報告

まとめてみると…



商店街・街並み

まちの魅力や個人商店がある
中低層の街並みを守る

- ・商店街の活性化
- ・商店街マップづくり



歩行者との共存

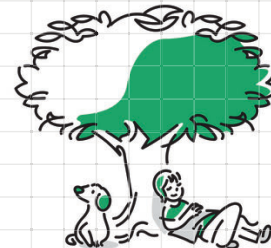
ウォーカブルなまちや人中心の道づくり

- ・歩行者と共存した自転車交通
- ・バス交通ネットワーク
- ・スローモビリティ
- ・地域交通の増加緩和



防災

避難所整備などの防災対策
体験型防災訓練による地域
コミュニティ育成



みどり・広場

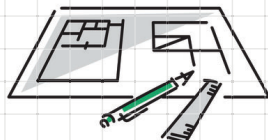
広場や公園のあり方や整備計画
の検討
まちの水調整機能アップのため
の道路用地などのグリーンイン
フラ活用

子どもや高齢者、障がい者などの
居場所や遊び場を確保

- ・空地(道路用地)の活用
- ・空家の活用、社会実験

まちのしくみ・ルール

現況と将来の姿を理解
したうえで西荻窪のま
ちや補助132号線沿道
のあり方を考える



※これらのテーマ部会とは別に、道路に関する勉強会の開催や、情報発信の方法についても考えていきます。

15

(仮称)デザイン会議の実施方針

6年度



区と区民協働の 対話の場の設定

成果
地域ごとの対話の場の創出
区・区民協働の対話の場の運営
課題
具体的なアクションに繋がって
いない

7年度



区と区民協働の 取組キックオフ

ポイント
①これまでの成果とゴール確認
②取組テーマと実施方針検討
③取組開始前に地域の現状や参考
事例を学んだ上で、取組開始

8年度

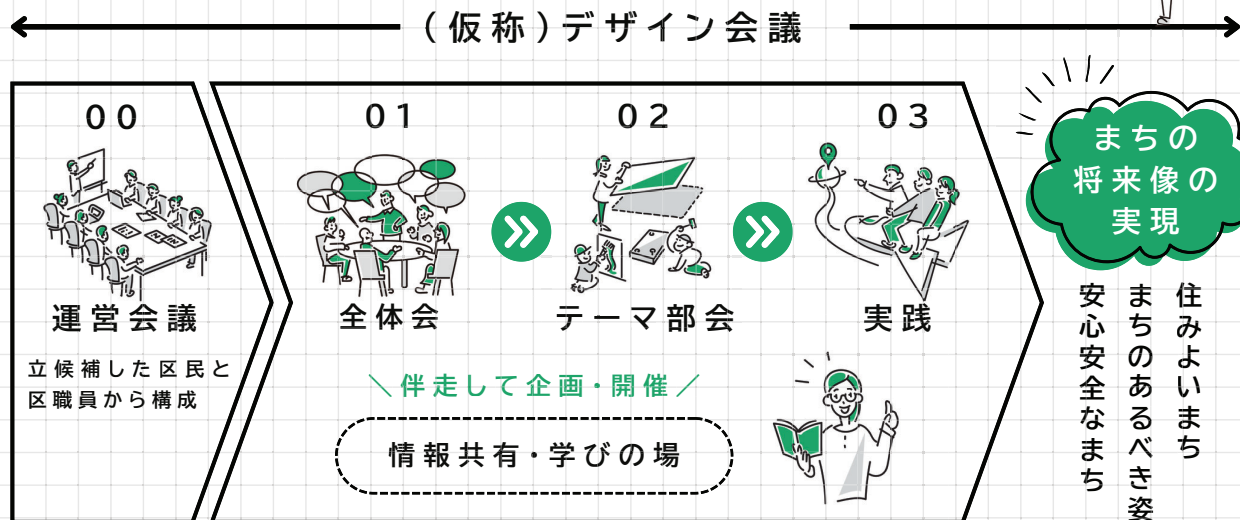


区と区民協働の 取組本格稼働

ポイント
①テーマ部会を中心に活動実施
②活動を広くアピール、ふりかえ
る
③参加者の輪を広げる

16

各会の位置づけ



- 全体会 : 参加者が一堂に会し、まちの将来像実現に向けた議論を行います。
- 運営会議 : 参加者から募集した運営スタッフと区職員で構成し、全体会やテーマ部会で扱うテーマ等について話し合います。
- テーマ部会 : 参加者が主体となって個別具体的な議論や活動に取り組んでいきます。
- 情報共有・学びの場 : 勉強会やまち歩きを開催などを通じて、道路整備への疑問等に応じていきます。

17

第3回運営会議報告

開催概要

日時・場所: 令和7年4月21日(月)18時30分～20時

勤労福祉会館 第1・2集会室

参加者数 : 19名

- 第3回会議のふりかえり
- 令和7年度デザイン会議の進め方についての意見交換
- 第4回(仮称)デザイン会議プログラムについての意見交換



※第5回以降のデザイン会議もしくは部会で取り上げたい事例や制度など、改めて運営スタッフに意見募集を行った。



18

第4回全体会(今回)のねらい

- 01 令和7年度の進め方を確認する。
- 02 テーマ部会の具体的な内容を事例や情報提供をととして、部会活動への理解を深めてもらう。
- 03 実施する部会テーマの選択に活かす意見を収集する。



全体会とテーマ部会の違い

	全体会	テーマ部会
参加	一回のみの参加も可能	複数の部会に参加可能 ※ただし継続的な参加をお願いします
主体	行政と区民の協働	区民等
目的	参加者が一堂に会し、まちの将来像実現に向けて議論を行います	参加者が主体となって個別具体的な議論や活動に取り組んでいきます

テーマ部会

部会のねらい

01



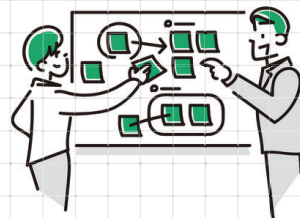
言いつばなしにせず、
調べたり、考えたり、試
すことをとおしてまち
の将来像や課題解決方
針を探る

02



機動力をもって地
域に取り組む体制
の素地を作る

03



区民の問題意識を
大切にし、それを区
や事務局がサポート

テーマ部会

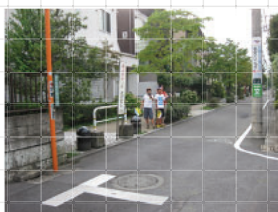
進め方(案)

01



事例収集や経験者の
話を聞く

03



参加型調査
(交通量やアンケート)
子ども参加による交通
量調査(二子玉川)



まち歩き(現状の確認・共有)
障害当事者とともに
まち歩き(下北沢)

02



進め方の検討



話し合い(提案などの作成)
公園と地域の連携の取り組
み検討(都立木場公園)



社会実験、イベント開催
道路でのマーケットや子どもの遊
びイベント(二子玉川)

活動計画(案)

役割	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
運営会議	- 年度ごとの全体計画の確認 - 部会の進捗管理 - 全体会のふりかえり評価	●			●				●				
全体会	- 住民協働で取り組むまちづくりの進め方の方針確認 - デザイン会議全体の取り組み報告・ふりかえり			第4回								第5回	
テーマ部会	継続的に住民主体で取り組む場												
勉強会 情報発信	- 参加者間や地域への情報共有 - テーマ部会とは別に共通に勉強する場			●								●	

テーマ部会の報告の場
共通テーマの検討など

複数参加しやすいよう
同日午前と午後に複数
部会を開催予定

4回程度開催予定

23

話題提供者 紹介

寺内義典 国士舘大学理工学部教授

「生活道路に関する検討小委員会」幹事長／生活道路のゾーン対策マニュアルを編集
https://www.jste.or.jp/community/01rev_roadzone_countermeasure_manual.html

「多様なニーズに応える道路空間」のあり方に関する検討会委員／ガイドライン策定
https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/diverse_needs/

「人中心の道路空間」のあり方に関する検討会 委員
https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/people-centered_road-space/index.html

研究活動／通学路・商店街・横断歩道などの生活道路の歩行者の安全

「かたち、しくみ、こころ」の包括的なアプローチにより、生活道路とよばれる身近な道路の交通事故をなくし安心して歩ける道にすることを目指しています。ビデオ分析やGISを駆使した現象分析と、地域住民との協働による活動を通じて、住宅地や商店街、通学路の改善に取り組んでいます。



寺内研究室HP



25

話題提供者 紹介

奥村 玄 株式会社GENプランニング代表取締役

住民参加のまちづくりに関わり40年余り。きっかけは農村地域における子どもチームとのまち歩きワークショップ。

杉並区、世田谷区、横浜市、宮崎市、飯田市、高野町をはじめ各地でまちづくりの計画や地域再生などに携わる。ワークショップの企画運営は800回を超える。



関連プロジェクト

北沢デザイン会議、シモキタリングまちづくり会議運営支援
杉並区まちづくりワークショップ実施支援

1996年～2012年・2015年 早稲田大学芸術学校非常勤講師(参加のまちづくり)

2006年～ 神奈川大学非常勤講師(これからの市民参加概論)

世田谷トラストまちづくり「参加のデザイン道具箱」講習会講師

26

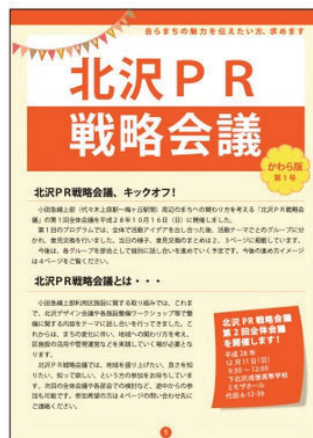
【小田急線上部利用～下北沢】のまちづくりの骨格

- ・連続立体交差事業
都市計画決定
- ・補助54号線・世区街
10号線事業認可
- ・東日本大震災
- ・ゾーニング構想図
- ・北沢デザインガイド



H26.8.26

第10回北沢
デザイン会議
R6.3.2



H28.10.16



R5.2

27



誰でも参加できるまちづくりを目指して

シモキタリング まちづくり会議

「誰でも参加できるまちづくり」を目指して活動してきた「北沢PR戦略会議」が「シモキタリング まちづくり会議」と名称変更しました。
街で活動するひと、暮らしているひと、働いているひと、遊びに来たひと、誰もがまちづくりに関われるシモキタ。いろんな想いを集めたいろんな色を持った活動が、生き生きとしたシモキタをつくっていく。
そんなイメージを「シモキタリング」にこめました。ぜひ、あなたも一緒に。



かわら版

10

令和6(2024)年3月
世田谷区北沢総合支所 街づくり課

▲かわら版はこちらからもご覧いただけます(世田谷区HP)

部会活動の様子

それぞれ特色のある部会が行ってきた活動の一部をご紹介します

新公共空間再考部会

シモキタの歴史・文化・自然・環境・まちづくりの魅力を再考し、まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

リ・サーチ部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

健康部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

まち運営調整部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

シモキタ園部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

駅前広場部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

案内部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

だれにも安心でやさしいユニバーサルデザイン部会

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。

まちビオプロジェクト

まちづくりの未来を共に考える部会です。まちづくりの未来を共に考える部会です。



まちの魅力を再考する「新公共空間再考部会」の「シモキタたんけんたい」



まちに緑を「SHIMOKITA 緑のプロジェクト」



マーケットの思い出を語る「きよならマーケットありがとうマーケット」



駅前広場の建築模型を他人と意見交換「駅前部会」



上部利用施設を予定地を視察「新公共空間再考部会」



まち歩きをしながら北沢の歴史を学ぶ「シモキタ園部会」



駅前広場の案内板を制作「案内部会」



この現状を調査「リ・サーチ部会」

30



「まちビオプロジェクト」10 活動へのメッセージを届ける「まち歩き」



11 駅前広場の案内板を制作「案内部会」



12 駅前広場の案内板を制作「案内部会」



13 全ての部会が参加する青空での「第8回全体会議」

ともに紡ぐ。みんなの想い、まちの物語。



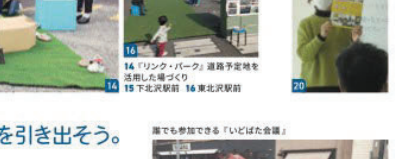
「シモキタ園部会」17 街の緑地管理活動



18 コンポジットの切り直し



19 ユニバーサルデザインの現状を点検する「だれにも安心でやさしいユニバーサルデザイン部会」のまち歩き



20 情報発信や自由が丘の取組などをテーマにした「住居人勉強会」



21 下北沢の街を対象にした学生の研究発表の場「学生勉強会」



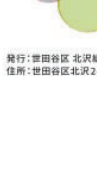
22 誰でも参加できる「いどばた会議」

シモキタリングや部会活動の良いところ

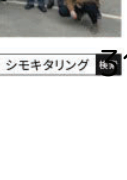
やっていきたいこと

期待すること

活動メンバーからの声



ユニバーサルデザインや、インクルージョン、社会モデルについての勉強会 ● 多世代活動の共有が良い ● 下北沢の歴史を学べる小学生でもわかるセミナー ● 色々な世代が参加できる料理教室 ● 今後起こり得る課題について引き続き取り組んでいきたい ● 地元と連携した活動をしているのが良い ● 一過性でなく、継続したい ● 素晴らしい皆さんが参加されているので、ぜひ一緒に何かを生み出してほしい ● 引き続き会を継続させてほしい ● 住民の声を丁寧に吸い上げ、10年後、50年後に下北沢を最善の町にできるように活動をしてほしい ● 結核な町になるような活動を増やしてほしい ● かつこよくて包容力のある温かい街を目指したい ● 積極的に既存の地元団体と活動できるような取り組みをしてほしい ● オープンで参加しやすいことが継続されれば良い ● 地元の意見だけでなく、幅広い方々の意見を拾い上げる場の提供をしてほしい



「かわら版10号」を迎えて

街が大きく変化する中で、シモキタをもっとよくなりたいと、様々な活動が誕生して8年を数えます。かわら版10号の節目に、これまでの街づくりの経過や活動の足跡を振り返ってみたい。これからもみなさんと一緒に活動を充実していくことで、シモキタの魅力がさらに発揮されることを願ってやみません。



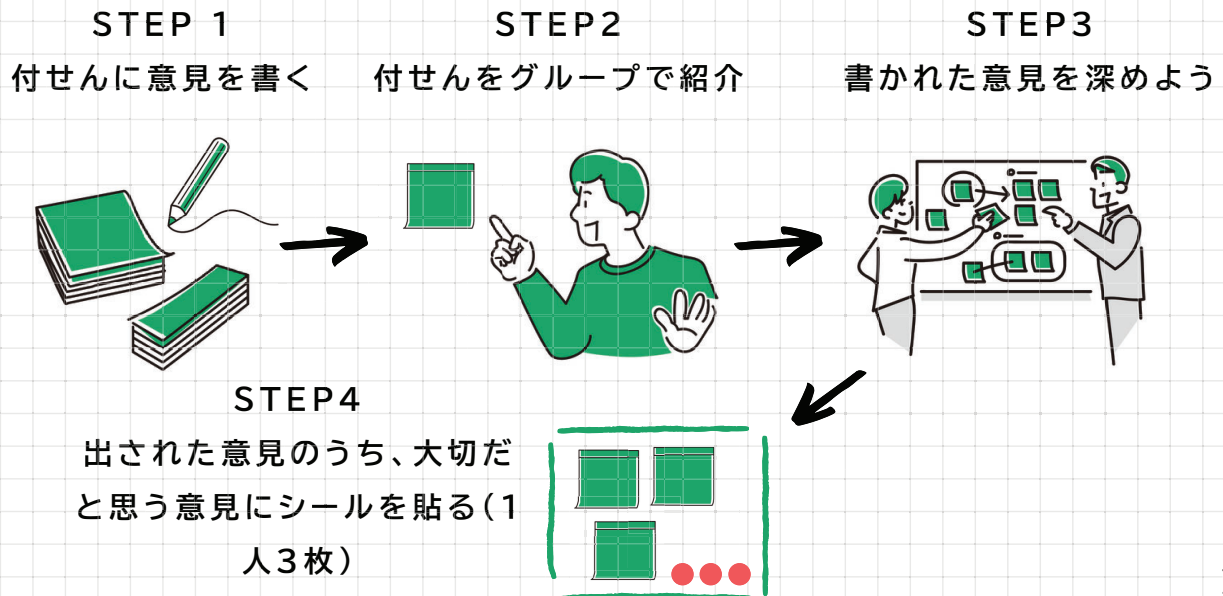
発行：世田谷区 北沢総合支所 街づくり課
住所：世田谷区北沢2-8-18 電話：03-5478-8073 ファクシミリ：03-5478-8019

詳細は 世田谷区 シモキタリング 1

グループ討議の進め方

テーマ① 話題提供をふまえて

西荻窪で取り組みたいこと、参考になりそうなこと



36

グループ討議の進め方

テーマ② テーマ部会活動にあたって

ふさわしいテーマと活動で大切にしたいことや課題

STEP 5
STEP 4で貼られたシールをもとに
部会活動検討シートを書いてみる

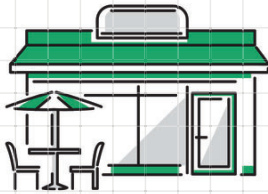
取り組みたいことが1枚にまとめられなければ、2枚になってもOK！可能な範囲で書いてみましょう



37

テーマ部会

これまで出された意見・部会テーマ案



商店街・街並み

まちの魅力や個人商店がある
中低層の街並みを守る

- ・商店街の活性化
- ・商店街マップづくり



歩行者との共存

ウォーカブルなまちや人中心の道づくり

- ・歩行者と共存した自転車交通
- ・バス交通ネットワーク
- ・スローモビリティ
- ・地域交通の増加緩和

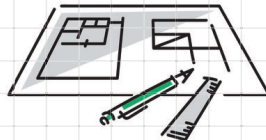


防災

避難所整備などの防災対策
体験型防災訓練による地域
コミュニティ育成

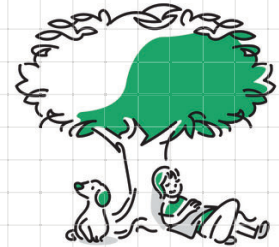
まちのしくみ・ルール

現況と将来の姿を理解
したうえで西荻窪のま
ちや補助132号線沿道
のあり方を考える



みどり・広場

広場や公園のあり方や整備計画
の検討
まちの水調整機能アップのため
の道路用地などのグリーンイン
フラ活用



38

※これらのテーマ部会とは別に、道路に関する勉強会の開催や、情報発信の方法についても考えていきます。

テーマ部会検討シート

メンバー名



商店街・街並み

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・西荻の文化や街の空間、店舗を生かした特徴あるイベントの開催
- ・気候変動対策としての量り売り商店の普及
- ・若い層をまちに巻き込む拠点の設置や西荻窪来訪の目的となる場の創出
- ・132号線沿道のまちづくりのルール策定
- ・個人商店と商店街の街並みを守るルール作り

記載欄

例)西荻らしい街並みの基準を地域の意見をもとにつくる

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・商店街マップづくり

記載欄

例)魅力をみんなでまち歩きをしながら探す
既存のマップを集め、特徴を分析

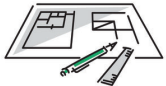
実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例)商店街の協力を得たい
基準を守ってもらったり、理解を広げるための工夫

39



まちのしくみ・ルールづくり

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・西荻窪の将来ビジョンの作成
- ・沿道状況に応じた補助132号線の道路デザインの設計
- ・補助132号線周辺エリアを対象としたまちづくり協議会やまちづくり団体の設立
- ・テーマを限定しないまちに関わる様々な対話・企画を行うプロジェクト型の場の設定
- ・地域活動への参加促進による人材育成

記載欄

例)補助132号線沿道の魅力を活かし、育てるための道の利活用ルールづくり

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・まちづくりの方向性や理念の検討
- ・補助132号線の断面・デザインの検討
- ・補助132号線の整備を沿道やまちの質の向上に活かす方策の検討

記載欄

例)先進事例の見学会や勉強会
これまで(仮称)デザイン会議に来ていない若者や事業者へのインタビュー

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例)いろいろな意見が出たときにどのようにまとめるか？

40



歩行者との共存

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・ウォーカブルなまちを目指した道路のあり方や設計
- ・ソフト対策によるウォーカブルなまち・歩車共存の実現
- ・街の回遊性を高める空間づくり
- ・自転車専用レーンの整備・駐輪場の現状把握と新設バスロータリーの拡大

記載欄

例)西荻らしい歩きたくなる空間のあり方の検討

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・ウォーカブル区域指定を念頭に商店街の活性化を踏まえた人優先の道路の検討
- ・歩行者と共存した移動しやすい自転車交通の検討
- ・バス交通ネットワークの整備やモビリティバスの活用
- ・地域交通の増加の緩和の検討

記載欄

例)道路予定地に一時的にベンチを置いて、利用者数や利用方法、沿道への影響を調査する。

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例)ベンチなどを置いたりする費用は負担してもらえるのか？

41



みどり・広場

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- 道路完成までに賑わいを停滞させない道路用地の活用
- 道路用地のグリーンインフラ・ウォークアブルなまちづくりへの活用
- 住民と行政が両輪となったグリーンインフラへの取組
- 住民と行政が両輪となった条例などによる緑の維持・拡大
- 学校と連携した緑化の推進
- 街路樹による暑さ対策
- 緑化と安全性のバランスを管理する住民活動組織の設置

記載欄

例) みどりと西荻らしさが共存できるみどりのあり方

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- 道路用地や空地を使った社会実験の実施
- まちの水調整機能アップのための道路用地などのグリーンインフラ活用
- 関根橋周辺のデザイン検討や社会実験による緑の啓発
- 広場や公園のあり方や整備計画の検討
- 子どもや高齢者、障がい者などの居場所や遊び場を確保する方策の検討

記載欄

例) 暫定的に花壇をつくって風景づくり

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例) 花壇づくりにあたっての許可や手続き方法は？
資材の調達などは区が支援してもらえる？

42



防災

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- 参加しやすい防災・防犯ボランティア活動の実現

記載欄

例) 災害時も安心できる西荻の道路ネットワークづくり

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- 体験型防災訓練による地域コミュニティ育成
- 善福寺川調節池計画の内容や地域への影響の把握

記載欄

例) さまざまな災害別の道路の使い方や被害想定を勉強する
専門家との勉強会

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例) 災害想定などの情報を提供してほしい
災害対策に関する部署にも参加してほしい、助言してほしい

43

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

例)

デザイン会議の参加者だけでなく、子どもや障害のある人と一緒に
取り組みたい
社会実験をしながら、いろいろな人にアピールしたい。施策に向け
た新たな提案をしたい。

今年度から取り組みたいこと

例)

道路予定地に一時的にベンチを置いて、利用者数や利用方法、沿道
への影響を調査する。
まずは沿道が通行以外にどのような利用があるのか、まちあるきを
しながら点検する。

実施に向けた課題・心配なこと

例)

沿道住民の協力を得るのに、区が間に立って調査してほしい。
ベンチなどを置いたりする費用は負担してもらえるのか？

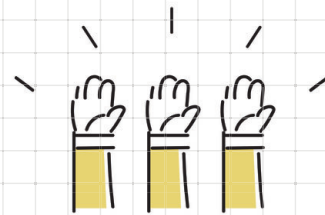
閉会～グループ討議展示(16:00まで)



(グリーン)

気づきなど

各グループ進行役へ
渡してください

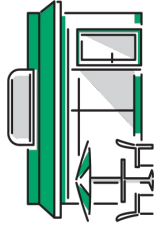


(ブルー)

参加したい部会

氏名(フルネーム)を
書いて
貼ってください

メンバー同士の交流にもこの時間をご活用ください。



商店街・街並み

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・西荻の文化や街の空間、店舗を生かした特徴あるイベントの開催
- ・気候変動対策としての量り売り商店の普及
- ・若い層をまちに巻き込む拠点の設置や西荻窪来訪の目的となる場の創出
- ・132号線沿道のまちづくりのルール策定
- ・個人商店と商店街の街並みを守るルール作り

記載欄

例) 西荻らしい街並みの基準を地域の意見をもとにつくる

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・商店街マップづくり

記載欄

例) 魅力をみんなでまち歩きをしながら探す
既存のマップを集め、特徴を分析

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例) 商店街の協力を得たい
基準を守ってもらったり、理解を広げるための工夫



まちのしくみ・ルールづくり

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・西荻窪の将来ビジョンの作成
- ・沿道状況に応じた補助132号線の道路デザインの設計
- ・補助132号線周辺エリアを対象としたまちづくり協議会やまちづくり団体の設立
- ・テーマを限定しないまちに関わる様々な対話・企画を行うプロジェクトの場の設定
- ・地域活動への参加促進による人材育成

記載欄

例)補助132号線沿道の魅力を活かし、育てるための道の利活用ルールづくり

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・まちづくりの方向性や理念の検討
- ・補助132号線の断面・デザインの検討
- ・補助132号線の整備を沿道やまちの質の向上に活かす方策の検討

記載欄

例)先進事例の見学会や勉強会
これまで(仮称)デザイン会議に来ていない若者や事業者へのインタビュ

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例)いろいろな意見が出たときにどのようにまとめるか？



歩行者との共存

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・ウォーカーブルなまちを目指した道路のあり方や設計
- ・ソフト対策によるウォーカーブルなまち・歩車共存の実現
- ・街の回遊性を高める空間づくり
- ・自転車専用レーンの整備・駐輪場の現状把握と新設バスロスターリーの拡大

記載欄

例)西荻らしい歩きたくなる空間のあり方の検討

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・ウォーカーブル区域指定を念頭に商店街の活性化を踏まえた人優先の道路の検討
- ・歩行者と共存した移動しやすい自転車交通の検討
- ・バス交通ネットワークの整備やモビリティバスの活用
- ・地域交通の増加の緩和の検討

記載欄

例)道路予定地に一時的にベンチを置いて、利用者数や利用方法、沿道への影響を調査する。

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例)ベンチなどを置いたりする費用は負担してもらえるのか？



みどり・広場

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・道路完成までに賑わいを停滞させない道路用地の活用
- ・道路用地のグリーンインフラ・ウオーカブルなまちづくりへの活用
- ・住民と行政が両輪となったグリーンインフラへの取組
- ・住民と行政が両輪となった条例などによる緑の維持・拡大
- ・学校と連携した緑化の推進
- ・街路樹による暑さ対策
- ・緑化と安全性のバランスを管理する住民活動組織の設置

記載欄

例) みどりと西荻らしさが共存できるみどりのあり方

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・道路用地や空地を使った社会実験の実施
- ・まちの水調整機能アップのための道路用地などのグリーンインフラ活用
- ・関根橋周辺のデザイン検討や社会実験による緑の啓発
- ・広場や公園のあり方や整備計画の検討
- ・子どもや高齢者、障がい者などの居場所や遊び場を確保する方策の検討

記載欄

例) 暫定的に花壇をつくって風景づくり

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例) 花壇づくりにあたっての許可や手続き方法は？
資材の調達などは区が支援してもらえる？



防災

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

これまでの意見

- ・ 参加しやすい防災・防犯ボランティア活動の実現

記載欄

例) 災害時も安心できる西荻の道路ネットワークづくり

今年度から取り組みたいこと

これまでの意見

- ・ 体験型防災訓練による地域コミュニティ育成
- ・ 善福寺川調節池計画の内容や地域への影響の把握

記載欄

例) さまざまな災害別の道路の使い方や被害想定を勉強する
専門家との勉強会

実施に向けた課題・心配なこと

これまでの意見

記載欄

例) 災害想定などの情報を提供してほしい
災害対策に関する部署にも参加してほしい、助言してほしい

部会テーマ

ねらい・大切にしたいこと

【例】

デザイン会議の参加者だけでなく、子どもや障害のある人と一緒に取り組みたい
社会実験をしながら、いろいろな人にアピールしたい。施策に向けた新たな提案をしたい。

今年度から取り組みたいこと

【例】

道路予定地に一時的にベンチを置いて、利用者数や利用方法、沿道への影響を調査する。
まずは沿道が通行以外にどのような利用があるのか、まちあるきをしながらか点検する。

実施に向けた課題・心配なこと

【例】

沿道住民の協力を得るのに、区が間に立って調査してほしい。
ベンチなどを置いたりする費用は負担してもらえるのか？